学校番号	３０５

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「精選　文学国語」　（三省堂）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「文学国語」は、主に近代以降の文学作品を扱う授業です。近代というのは、日本で言えば明治時代以降の時代区分を指し、文学は小説や詩など、人間の感性に関わるようなジャンルの言語表現を指しています。この 150 年間ほどの文学を取り扱うのですから、その魅力は多岐に及びます。だからこそ、この授業の目標は、たくさんの考えや感性が言葉として飛び交うような教室を作ることにあります。

この授業では、主に２つのことを大事にしてほしいと思います。

①作品世界には文学ならではのロジック（論理）があります。そのロジックを読み解くことは、私たちの生きている社会を知る方法でもあります。授業を通じて、自分たちがどう社会と向き合うのかを考えてみて下さい。

②文学は実社会には役立たないという考え方があります。しかし、文学作品に触れることは、さまざまな価値や思考に触れることです。「「読む」行為は自分と異なる存在との対話だ」と捉えて、授業に臨むようにしてください。

そして、以下の細かい点も守ってほしいと思います。

・語彙や漢字など、国語の力を身につけてください。
・たくさんの文学作品に触れてください。
・さまざまな人と「対話」をしてください。
・発表や提出物の期限は必ず守ってください。
・学んだことを必ず振り返る習慣を身につけてください。

2　学習の到達目標

「文学国語」では以下の課題を目標にします。

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現すること。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解すること。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うこと。
・情報を読み取り、論理的な思考力を身につけ、場面に応じて活用すること。
・討論やレポートなど言語活動を通じて、情報機器を活用し、「集団的な知」を構成すること。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいること。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」，「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	文学の力について考える。 ［教材］ 「文学の仕事」	a： ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 読む ］: ❶文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 ❷作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：・進んで言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解し、文章の種類を踏まえて内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	「私」の視点で描かれていることに留意して登場人物の関係を捉える。 ［教材］ 「ベルエポック」	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 読む ］: ❶作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：進んで人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深め、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	表現形式や修辞の効果に着目し、それぞれの詩の理解を深める ［教材］ 「檸檬」	a：・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［ 読む・書く ］: ❶他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 ❷設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：・進んで言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解し、他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	「事実」という言葉を手がかりに「私」の戦争体験を理解する ［教材］ 夏の花	a：・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 書く ］: ❶語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート

		❷他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c:進んで人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深め、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈しようとしている。			
	小説の形式や表現の特色 ［教材］ 舞姫	a: 言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[　読む　]: ❶語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 ❷作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 c:・進んで、文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深め、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して内容を解釈しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間